

日 時：平成 28 年 7 月 14 日（木）18 時 30 分 ～20 時 02 分

場 所：李平地区集落改善センター

対象地区：李平

参加人数：11 名

■意見交換

内 容
<p>○防犯灯の LED 化について (市民からの要望、質問)</p> <p>防犯灯の LED 化で大変助かっている。これまで、月に 2、3 回は業者を呼んでいたが、それが無くなった。また、会計に聞いたところ、電気代も非常に安くなっているとのことである。</p> <p>(市の回答)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・防犯灯の LED 化によって明るくなり、少なくとも 10 年持つとのことである。また、電気代が安くなるとのことで、どの町会でも喜ばれている。当初は 1 億円を見ていたが、9 千数百万円で交換することが出来た。</li></ul>
<p>○金田小学校近くのサワラの木について (市民からの要望、質問)</p> <p>金田小学校の通学路のサワラの木によって狭くなっていたが、対策をしていただいた。感謝申し上げる。</p> <p>(市の回答)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・通学路のサワラの木については、教育委員会と尾上総合支所に対応し、処理した。</li><li>・所有者の息子に話をして切ってもらった経緯がある。</li></ul>
<p>○集会所の改築について (市民からの要望、質問)</p> <p>集会所の改築について、事業費や坪数、年度などがどうなるのか教えてほしい。</p> <p>(市の回答)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・集会所の建設は平成 32 年度、設計はその前の年の平成 31 年度となる予定となっている。設計に入る前には要望などを聞きながら、間取りなど町会と話し合いながら進めていくことになる。</li><li>・予算については、猿賀公民館と東公民館を行っているが、8,000 万円近いとみており、建設するのが 7,000 万円、改築が 700 万円ほどである。建坪の基準を 300m<sup>2</sup>と考えるとそうなる。李平地区の場合、解体を含めて 7,600 万円であり、町会負担は 230 万円となる。平米当たり 21 万円とみているが、単価は年度によって異なってくる。</li><li>・平成 32 年度建設予定としているがあくまでも予定である。予算は年に 1 億円をみてお</li></ul>

り、年2か所を想定していたが、1か所で7,000万円かかるので、財政状況をみて行っていくことになる。

- ・この集会施設は建築から37年経過しており、耐震基準を満たしていない。李平地区は改築を希望しているが、耐震補強であれば市で全て出している。避難所となり得る場所であるので、しっかりやっていく。

#### ○金田小学校の設備について

(市民からの要望、質問)

金田小学校のグラウンドが非常に荒れてきており、風が吹くと砂埃が目立つようになってきた。砂不足ではないかと思うので、見てもらい、補充をお願いしたい。

また、体育館の暖房が旧式であり、体育をやっている時は問題ないが、学習発表会などの時にうるさいので、開始前に止めているようだ。新しいものを設置してほしい。

(市の回答)

- ・使うと古くなってくるが、実際のところ学校から強い要望は上がってきていない。学校教育課に確認させ、みんなで考えていきたい。

(市民からの要望、質問)

なかなか教育委員会には予算が付きにくいと思う。昔はグラウンドに防塵材や水を散布していたが、毎回散布しなければならない。グリーンサンドなどであれば飛ぶことはないと思う。値段は張るが、将来の子ども達のために何とかしてほしい。

(市の回答)

- ・状況を見て判断したいと思う。

#### ○新庁舎建設について

(市民からの要望、質問)

新庁舎について、立地場所など決まっているのか。進捗について教えてほしい。また、尾上分庁舎の利活用の仕方は財政面から考えているのか。

(市の回答)

- ・新庁舎に関する進捗であるが、当初は3月に議論が終わり、今年度に入ってから基本設計に入る予定であったが、議会でも検討委員会ができ、県外の視察に行ったりしている。議会の意見を伺ったうえで答申を出す予定となっているため、まだ決まっていない。健康センターや尾上分庁舎を活用していくかどうか具体的に検討している段階である。
- ・去年、新市計画で学校の改修などの計画を立てた。今、計画通り行くと、合併特例債を使う事業で15億円を超えるとされた。それをどうするのかという検討を行っている。
- ・平賀東小学校と猿賀小学校を新しくする方向で動いていた。今年度、平賀東小学校の着工をする予定が国の補助が不採択になり、来年度申し込むということになったため、期間がずれ込むことになってきている。

- ・庁舎の場所については、旧柏木農業高校の跡地も候補であったが、難しいという判断に至り、旧平賀病院を解体した後を一体として活用することとした。また、段差を無くしてサービスを受けやすい庁舎とすることを議会に説明する。
- ・尾上分庁舎の利活用については、正式に何をやるかは決まっていない。議会から提案があるほか、支所の在り方検討委員会でも様々なことに活用してほしいとの意見が出ているので、これから新庁舎建設に併せて検討していく。

○金田小学校近くの木について

(市民からの要望、質問)

金田小学校のスキー山の近くに枯れた桐の木がある。風などにより枝が落下し、子どもたちがけがをしましてからでは遅いので、早く対処してほしい。

(市の回答)

- ・隣地に生えている桐の木の関係だが、学校教育課で地権者に何度も接触しているが、連絡が取りにくくなってきている。しかし、勝手に切ることができない。何かあってからでは遅いので、行政として間違いが無いように手続きして危険性を回避していく。

(市民からの要望、質問)

行政が切ると言えば、地権者がお願いする形になるのでいいと思う。地権者に切るよう指導するのわかるが、いざ何かあった時に誰が責任を取るのか、なぜ対処しなかったのかという話になると思う。

(市の回答)

- ・本人の了承を得ても、個人のを市ですべてやるわけにはいかない。

(市民からの要望、質問)

言うこともわかるが、子どもたちもいる事なので、何とかしてもらえれば。

(市の回答)

- ・空家と同じようなものであるので、協議してみたいと思う。
- ・全て市でやるというのは無理があるが、子ども達に危険が及ぶのであれば、特別に考える必要があると思う。教育委員会と協議してみる。

○木村食品工業近くの側溝について

(市民からの要望、質問)

李平の神社から木村食品への側溝について、昭和 52 年に道路を拡幅したが、側溝が古いので幅が無い。一番上で 30 cmあるが、蓋の下が 24 cmしかない。大雨が降ると道路の方が高いため、個人の屋敷に流れることが 1年に2回ほどある。また、木村食品工業の従業員が車で通るため、朝7時半頃と午後5時過ぎの交通量が多い。加えて、高賀野方面へ向かう木材屋の 12 トン車も通る。側溝を入れ替えて蓋をしてもらいたい。通学路でもある

ので、考えてほしい。

春の大清掃の時も 24 センチしかないためスコップが入らない。また、朝 7 時から 8 時までは交通量も多く危険である。

(市の回答)

距離はかなりあると思うが、距離はどの程度になるのか。

(市民からの要望、質問)

300m から 400m ほどである。側溝については市役所に話して何年にもなり、ずっとお願いしてきた。

(市の回答)

・認識しているが、予算の関係もある。木村食品工業の坂の所までとなるとかなりのものである。すぐやるとは即答できないが、状況を認識して対応していきたいと思う。

(市民からの要望、質問)

道路が高いため、下側の家では側溝に蓋をかけて砂利をしている所もある。40 年前に拡幅した時に現在の側溝を入れている。

(市の回答)

・土木課と協議してみたいと思う。

○融雪溝について

(市民からの要望、質問)

一番心配なのが除雪の事である。市に融雪溝の設置計画はあるのか。

(市の回答)

・可能であるところは融、流雪溝を今後やりたいと思っているが、水や流末があるところではなければならない。管理に関しては受益者に行ってもらうことになる。  
・水や流末などの条件を満たしていれば、通常の側溝を入れるより経費がかかっても入れていきたいと思っている。

(市民からの要望、質問)

では、全体の計画は立てていないということか。

(市の回答)

・各町会からの要望があれば対応しているが、市全体としてやっているわけではない。

(市民からの要望、質問)

全体の計画があれば、それに沿って設置していくことになるので、やりやすいと思う。  
全体の計画が無ければ設置に向けてなかなか進めにくいと思う。

(市の回答)

- ・土木課と協議していくが、市単独事業であればそのように出来るものの、これまで県と共同でやってきた関係でやってこなかった。
- ・合併してから計画を作ったことがあった。融雪溝を設置することが出来る場所は設置するというスタンスであったのだが、雪を落とす堰が無いなど、現場の事情でできないということがほとんどの理由であった。
- ・町会から要望があった場合は、条件がクリアできるようであれば設置していきたいと考えている。

(市民からの要望、質問)

旧尾上町でも側溝を入れている所があるが、将来、融雪溝につながるものを作ってもらえれば二度手間にならず大変助かる。

(市の回答)

- ・可能であれば幅が大きいものに出来ればいいが、できなければ普通のものになる。融雪溝は費用が通常の側溝に比べて倍はかかる。

(市民からの要望、質問)

高齢者は雪で困ってしまう。去年は雪が少なくてよかったが、その前の年のように降られたら大変である。

(市の回答)

- ・雪については、町会で協力してやってもらうために、町会に1万円の除雪の補助をしている。

○多面的機能支払交付金について

(市民からの要望、質問)

李平には4年半前にできた国の交付金を頂いている李平農水会がある。このような多面的機能支払交付金を用いた旧尾上町の同様の団体でやめる予定の所はないか。とても書類が煩雑で事務的に大変であるので、簡単にできる方法があれば教えてほしい。

(市の回答)

- ・多面的機能支払交付金の事業は旧尾上町の10町会で取り組んでいる。事務的に煩雑であると思うが、国の制度であるので、決められた手続きでやっていただくようお願いするほかない。また、事務局をやめた所はない。
- ・李平は去年計画を申請し直しており、平成32年度までやることとなっている。

- ・今後どうなっていくか分からないが、現時点で制度が無くなるという話は聞いていない。
- ・休みなく草刈りなど行っており、事務局や会計は大変な思いをしていることと思う。
- ・会計を簡略化してほしいという声は以前から多くある。しかし、国から降りてきている制度であるので、市役所でやるというわけにもいかない。
- ・地域のコミュニティづくりには役立つものであると、ぜひ町会を挙げて担い手を見つけ、会を支えていけるようにしていただきたい。

○集会施設の駐車場について

(市民からの要望、質問)

今の李平の集会所は駐車場が狭い。集会所を建てる時には駐車場を広くする事も考えてほしい。今の時期はねふたなどがあり、集会の時に駐車場が狭く苦労している。

(市の回答)

- ・市の集会所の改築、修繕、駐車場整備の際には補助制度がある。駐車場拡張については町会負担ということになっているが、隣が市有地の場合には町会に有効活用してもらうようなことが可能である。しかし、そうでない場合は取得する際のルールにのっとり、町会に応分の負担をいただくことになる。
- ・改築の際に建て方としてうまく建物を寄せながら等出来るのであれば、駐車場の確保を念頭に置きながら計画を立てて頂きたい。
- ・建築前に測量して面積を出し、建てる際にスペースを空けるが、他に迷惑しない範囲で計画の幅を取りながら図面に落とししていく。この中で皆さんと相談していき、駐車場をどの程度確保できるのかが決まる。
- ・南田中の東公民館の場合、駐車場を後ろに寄せることになっている。
- ・ここは 260 m<sup>2</sup>の建物で、要望は 300 m<sup>2</sup>のものとなっている。ここより大きな建物になると思うが、建てる位置を検討すれば駐車場は確保できるのではないかと思う。

(市民からの要望、質問)

負担金の問題とはどのような割合になるのか。

(市の回答)

- ・土地については、1,300 m<sup>2</sup>を超えた分は全て町会負担となる。そうでなければ 50%の町会負担となる。

(市民からの要望、質問)

建てる際には協議していけばよい。ここは遺跡も絡んでいる。

(市の回答)

- ・建てる際には皆さんと協議して進めていく。

○ひとり親の支援について

(市民からの要望、質問)

ひとり親の関係で、孫が今年1年生になったが、親が仕事をしているため学童保育に預けようとしたが満員で申し込みができず、黒石市の方に行っている。ひとり親が優先して入ることができるような配慮をしてほしい。

(市の回答)

・日の出子ども園の事であると思うが、定員オーバーとなっていると聞いている。

(市民からの要望、質問)

何とか優先してもらえないのか。

(市の回答)

・窓口でも、仕事で子どもの面倒を見ることが出来ないということで受付しているが、定員を超えている。優先順位をつけるかどうかは即答できない。

(市民からの要望、質問)

事業者が判断するのであれば無理ではないか。

(市の回答)

・受け付けをするだけで、決定するのはあくまで事業者である。

(市民からの要望、質問)

申し込みをするからと言っても、部活がある子どもたちなどは毎日行くわけではないので、余裕があるのではないか。

(市の回答)

・確かに申し込みをしても部活などで来ない子もいるが、あくまで申し込んだ人数で考えなければならない。例えば80人の申込で実際は70人しかいないという場合であっても、10人入れていいということにはならない。

(市民からの要望、質問)

旧尾上町では日の出子ども園とはずね子ども園しかないのか。

(市の回答)

・尾上保育園でも行っているが、曜日が決まっている。

(市民からの要望、質問)

今は子どもを一人で育てる人が増えてきている。みんな仕事を持っているので、考えていかなくは子どもたちがかわいそうである。

(市の回答)

- ・協議して町会長に連絡する。

○猿賀公園の鏡ヶ池について

(市民からの要望、質問)

猿賀公園の蓮の花まつりが復活したが、ボートの池がとても濁っており、臭いもしている。公園には市内外から遊びに来る人がいるので、この状況は観光地として良いのか。

蓮が生えている池は都市計画課で対処してもらったが、藻の対策が不十分ではないのかと思う。

(市の回答)

- ・見晴ヶ池にも藻が発生しているのは初めて聞いた。池自体が都市公園となっており、都市計画課の管理となっている。7月24日から蓮の花まつりが開催されるので、都市計画課と内容を確認する。
- ・臭いがするのは鯉のえさの影響もあるのではないか。

(市民からの要望、質問)

それもあると思う。蓮の花がある方の池でも、川に何年も水を流しておらず、泥が沈殿して濁っていたこともあり、泥上げを行ったと思う。川を管理する改良区とも話をしたことがある。

(市の回答)

- ・以前は年1回水を替えていてきれいだった。しかし、川の流末の水田所有者から苦情が出たためできなくなった。
- ・見晴ヶ池はもともと7,000立米ほどの水量があり、長田堰からの取水しかできず、水路も池に対して小さい。どんどん流れてくれば浄化できるが、そもそも池への流入が無い。

(市民からの要望、質問)

改良区にお願いしたら、悪くはないと言っている。

(市の回答)

- ・改良区の事情よりも、水の流入が少ないことの方が大きい。1か所の堰からしか取水することが出来ず、池の面積に対して水の量が少なすぎる。そもそも人工池であり、現在のような用途を考慮されていたものではない。
- ・昔は湧き水であった。湧き水が入っていたためきれいだった。現在は側溝の水が入っている。



(市民からの要望、質問)

集落とは関係ないが、憩いの場になっているので、何とかしてほしい。去年対策したところは藻が目立っている。

○除雪について

(市民からの要望、質問)

除雪車が置いて行った雪で苦勞することがある。1時頃に来るが、その後に雪が降ったりして大変である。

(市の回答)

・場所によって来る時間が異なる。

(市民からの要望、質問)

学校の裏の除雪だが、片方しか時間的にできないとされたが、近年のロータリー車の使い方であれば反対側もできるように思う。これは前から要望している。通学路でもあるので、片方だけでなく、両方の歩道を除雪してもらえばいい。

(市の回答)

・通学路に関しては土木課と教育委員会で連携をとって行っている。

(市民からの要望、質問)

歩道を除雪した後、車道の幅出しを行っていた。前はその時間がないため、片方のみの除雪という話であった。

(市の回答)

・両側の除雪を行う余裕はないかもしれない。時間も費用もかかるので、最低限の朝の交通を確保することでやってきていた。以前教育委員会にいた時、片側はきちんとやるようにしていたが、両側の歩道を除雪してほしいという学校からの要望は聞いたことが無かった。

(市民からの要望、質問)

ここ2年ほど歩道と車道をやる時間があるので良いのではないかと思っていた。

(市の回答)

・たまたま雪が無いことと、片側を確実にやるためにそのようにしていたのではないかと  
思う。